

2026年 新年 『としま子どもカルタ大会』



カルタ大会 決戦の日 2026年1月31日(土)
決戦の場所は『雑司が谷丘の上テラス』

豊島の町がもっと好きになる『としま子どもカルタ』を使って、
友だちと一緒に、熱い戦いに挑もう！皆さんの参加を待ってます！

開催日時 2026年1月31日(土) 午後1時より4時ごろまで
開催場所 雑司が谷公園 丘の上テラス室内会場(雑司が谷2-11-1, tel. 5962-0445)
主催 東京池袋豊島東ロータリークラブ
後援 豊島区教育委員会
カルタ大会の参加者 豊島区小学校 4年生以下の小学生 参加費無料

応募の方法 各保護者の方から下記の方法で、1月26日までに申し込みください。先着50名まで

- ①メールでお申し込み info@ikebukuro-toshimah-rc.org
②東京池袋豊島東ロータリークラブのホームページより申し込み可能です
<https://www.ikebukuro-toshimah-rc.org/>



『としま子どもカルタ』のデジタル版で絵札、名札をおぼえましょ！

大会運営

東京池袋豊島東ロータリークラブ
運営ご協力 NPO法人 雑司が谷ひろばくらぶ
連絡先事務局 豊島区池袋2-61-8
Tel 03-3985-7577 fax03-3590-6644



東京池袋豊島東ロータリークラブ 第18回例会 2025/12/18

3100回

Weekly Report



会長：榊原一久 幹事：佐藤美枝子 RI会長：フランチェスコ・アレツツォ 第2580地区ガバナー：中川雅雄

四字熟語でロータリー
和光同塵
(わこうどうじん)

仏が光を和らげて隠し、塵や埃で汚れた世間に混じって人々を救済することです。知恵ある人がその知の光を和らげ隠し、俗世間の人々の中に同化して交わることです。ロータリーでは、世間に公表するのではなく、陰徳による奉仕活動が実践されています。(小泉博明)

本日の例会

12月18日(木)夜間家族例会
17:00 登録開始
17:30 例会開会
17:50 例会閉会
18:00 親睦会
20:10 終了

幹事報告

なし

ニコニコ

石川会員 AグループHMの残金です。
本日の合計額：7,250円
今年度ニコニコ累計額：187,250円

次回の例会

1月8日(木)12:30～13:30
新春例会
浪曲師：富士 実子様 紹介者：小泉博明会員

12月11日 例会報告

司会	長尾会員
開会点鐘	榊原会長
ロータリーソング	
ソングリーダー	加古会員
会員総数	30名
出席規定適用者数	24名
本日の出席者総数	20名
// 免除者出席数	5名
本日の出席率	68.96%

会長報告

- 1 本日は社会奉仕委員会によるフォーラムが行われます。
- 2 例会終了後、年次総会を開催いたします。



12月

受付：細田新子会員 高木義男会員 横山晴夫会員
司会：高木義男会員 ニコニコ：野口昇兵会員
写真：細田新子会員 ソングリーダー：里見雅行会員



社会奉仕フォーラム



社会奉仕委員会 里見雅行委員長

12月11日(木)の例会で、社会奉仕フォーラムを開催しました。この中で、今年度の3つの社会奉仕活動についての会員の理解を促進するため、「錦華学院と協力した活動」について佐藤美枝子会員から、「としま子どもカルタ」について長尾益男会員から、「としま子ども講談教室」について、小泉博明会員から説明がありました。

東京池袋豊島東ロータリークラブ
社会奉仕委員会フォーラム

- 1) 社会奉仕委員 佐藤 美枝子
- 2) 社会奉仕副委員長 長尾 益男
- 3) 社会奉仕副委員長 小泉 博明
- 司会 里見 雅行 社会奉仕委員長



社会奉仕委員会 佐藤美枝子委員

錦華学院の奉仕活動について

歴史 2010年ごろ、児童虐待対策の進めぬ状況を見た東京豊島東ロータリークラブの社会奉仕委員が、ロータリー活動として取り組みはじめた。2012, 11. オレンジリボン活動(マスクの配布)を、JR大塚駅前ではじめた。(虐待予防月間)その後、例会において虐待予防全国ネット理事長を卓話者としてまねく。2013年から虐待被害児の保護施設(錦

華学院)への支援が始まる。支援内容 樹木整備(シルバー人材による)、学園祭に参画、物品の寄贈、支援依頼を受けて専門職会員の派遣協力等。専門職会員の派遣については、思春期セミナー(産婦人科医の話)3回#1、命の大切さセミナー(小学校低学年生にむけて助産師の話)#2等を行ってきた。2022, 7クラブ合併事業あり。2022, 6のセミナーからインターバルをにおいて、2025、10に合併クラブとしての初めての活動を行った。学園祭に参加しバザーを行い、収益を寄贈した。

#1 ロータリーの友 2020年4月号 p10~11

#2 ロータリーの友 2022年10月号 p44

佐藤美枝子 記

社会福祉法人『錦華学院』への奉仕活動



社会福祉法人『錦華学院』への奉仕活動



社会奉仕委員会 長尾益男副委員長

としまの子供たちへふるさと学習支援活動

今後の計画 『としまこどもカルタ大会開催』

2025年12月15日～
冬休み前に豊島区全小中学校生(4年生以下)にメール配布
豊島区教育委員会 後援
NPO雑司が谷公園 ひろばくらぶ 協力

2026年 1月 31日(土) カルタ大会開催

場 所: 雑司が谷公園内 丘の上テラス
参加者 目標人数 50名
費用 会場費、賞品、告知(ホームページ等)等 86,000円



社会奉仕委員会 小泉博明委員

としまこども講談教室

2024年-25年度に「第2580地区ロータリー財団地区補助金プロジェクト」を活用し、未来を担うこどもたちのウェルビーイング(well-being)を高める「としまこども講談教室」を豊島区内の小中学校8校、中学校2校で実施した。引き続き、今年度は小学校2校で開催する。内容は、講師宝井琴鶴(真打)と弟子の宝井小琴(二つ目)、宝井琴人(前座)の3人による2時間連続の「道徳科」の授業である。豊島区の民話「鬼子母神」「とげぬき地蔵」も織り込み、道徳教育だけではなく、郷土学習、言語活動に資するものである。アクティブラーニング型の授業で、こどもたちは、張扇を叩き講談を真剣に、かつ楽しく読み学び、笑顔が会場に溢れた。授業の様子は「豊島新聞」「としまテレビ」に、記事として取り上げられた。授業後に寄せられた、こどもたちの感想文を読むと、日本の伝統文化、話芸を体験した満足感が綴られ、好評であり、次年度も来校して欲しいという多数の声が届いた。なお、このプロジェクトは継続的に実施し、さらなる評価を得て、最終的にはロータリーから離れ、行政に委託することを期待している。「としまこども講談教室」の実施に当たり、開催校の教職員の皆様、近隣クラブを含めロータリークラブ、NEXTロータリー衛星クラブ、ローターアクトクラブの皆様のご支援とご協力に感謝する。

(小泉博明)

創立60周年記念事業
小学校で始まった『ふるさと学習』の支援活動
子供たちが『としまは私のふるさと』思ってもらいたい
『としまこどもカルタ』『としまお国自慢こども地図』の作成

『としまこどもカルタ』
2018年12月18日 カルタ完成 800部、
冬休み前に全小中学校に配布、海外からの子供全員に提供
2019年 2月 カルタ大会開催

『としまお国自慢こども地図』の作成
3月 地図の完成
全校生徒に配布予定



『としまこどもカルタ作成』

応募作品1200点 最終選考46点内の数点



『としまこどもカルタ』

2019年カルタ大会 開催



としまの子供たちへふるさと学習支援活動
2023年 3月 東京池袋豊島東ロータリークラブ

としまこどもカルタのデジタル化

